

平成26年度 南アルプス市社会福祉協議会事業報告書

《総務部門》

1 会務の運営

①会議の開催

名 称	内 容	開催回数・日時
正副会長会議	理事会、評議員会に向けて他	5回
理事会・評議員会	第1回 平成25年度事業報告一般会計決算他 第2回 平成26年度一般会計第1次補正予算・ 規程一部改正 第3回 平成27年度事業計画予算 事業計画他	5月27日 12月19日 H27年 3月19日
監事会	25年度定期監査	5月16日
庁内会議	会長、局長、次長、課長、施設長、所長による全 体会議	12回
チーム担当者会議	防災チーム会議	6回
苦情解決第三者委員会	25年度の苦情・ヒヤリハット報告会（57件）	1回

②役員の研修、事業等参加協力

名 称	日 時	参 加 者
街頭募金	10月 1日	理事 19名
各地区運動会	9月～10月	理事 19名
市社会福祉大会	12月 7日	理事・監事・評議員 35名
県社会福祉大会	11月 25日	理事・監事・評議員 23名

③会費納入状況 (H27.3.31 現在)

地 区	実世帯(戸) (H26.4.1 現在)	自治会 加入世帯	会 員 戸 数	金 額 (円)
八 田	2,765	2,004	1,768	1,748,000
白 根	7,430	5,500	4,678	4,543,100
芦 安	158	151	130	130,000
若 草	4,464	2,920	2,650	2,650,000
櫛 形	6,995	5,420	4,697	4,689,200
甲 西	4,713	3,514	3,026	3,026,000
その他			9	9,000
合 計	26,525	19,509	16,958	16,795,300

#### ④職員研修

実施主体	内 容	参加者数
随 時 (市町村職員研修) (山梨県社協) 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人事評価 評価者研修</li> <li>・ 簿記会計</li> <li>・ 納得を生むクレーム対応</li> <li>・ 早わかり！行動特性</li> <li>・ 一緒に学ぼう！ファシリテーション ～会議の進め方～</li> <li>・ メンタルヘルス職員編</li> <li>・ メンタルヘルスとコミュニケーション</li> <li>・ ワークライフバランス</li> <li>・ ビジネスマナー研修</li> <li>・ 接遇能力向上研修</li> <li>・ 中堅職員マネジメント研修</li> <li>・ 職員教育担当者育成研修</li> <li>・ OJTリーダー研修</li> <li>・ 仕事の進め方研修</li> <li>・ 職員・パート採用・定着化研修</li> <li>・ ビジョン・中期経営計画策定研修</li> <li>・ マネジメント・人材育成研修</li> <li>・ モチベーションアップ研修</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会福祉協議会・社会福祉施設職員会計実務講座(春期課程)</li> <li>・ 市区町村社会福祉協議会管理職員研修・社会福祉法人経理担当者育成講座</li> </ul>	市町村職員研修 21名 県社協研修 28名  1名 1名  延べ51名
山梨県警	・ 運転管理者講習	3名

#### ⑤内部研修

研修日	内 容	講 師	参加者
4月23日	社協戦略会議・前編 (職員学習会)	山梨学院大学竹端教授	50名
5月 8日	社協戦略会議・後編 (職員学習会)	社協職員	40名
5月20日	活動計画職員学習全体会		44名
6月19日	社会福祉協議会活動全国会議 伝達研修会	社協職員	45名
7月 8日	活動計画作業部会全体研修会		42名
9月18日	活動計画作業部会全体研修会		38名
1月14日～ 3月下旬	相談支援スキルアップ研修	社協ケアマネ職員	20名
1月26日	社協スキルアップ研修 (CSW研修)	氷見市社協	102名

## ⑥福祉バス運行事業

	運行回数（温泉）	乗車人数（温泉）
八田福祉バス	157（50）	2,756（379）
若草福祉バス	208（126）	2,994（1,057）
計	365（176）	5,750（1,436）

## ⑦広報活動（会費・共同募金）

- ・社協だより発行 年2回（7月1日・2月1日） 総配布 21,000部
- ・ボランティアじょうほう「手をつなごう」毎月1日発行 総配布 21,000部
- ・ホームページ設置 ホームページアドレス（<http://www.minami-alpsshakyo.or.jp>）
- ・マスコットキャラクター「しゃきよん」桃源郷マラソン・福祉イベント出場

## ⑧福祉大会の開催（会費）

- ・日時 平成26年12月 7日（日） 楡形生涯学習センター  
参加者350名
- ・内容 表彰 民間社会福祉施設、団体役職員功労表彰 5名  
社会福祉活動功労 1名  
介護功労 3名  
金品寄附・労力提供 4名  
福祉標語・ポスター入賞者 20名 金婚祝い贈呈 24組
- 公 演 『甲州弁桃太郎』 ふれあいサロン桃園ボランティアの会
- 講 演 『甲州弁で地域をつなぐ～キャン・ユー・スピーク甲州弁？～』 五緒川津平太氏

## 2 指定管理施設の管理・経営

施設名	利用人数		
	会議室貸出等	生きがい通所	合計
白根げんき館	1,110	2,065	3,175
若草地区ふれあいセンター 下今井, 藤田, 鏡中条, 十日市場	1,968	3,259	5,227
くしがたすこやか八幡館	3,784	0	3,784
楡形社会福祉会館	8,658	1,561	10,219
若草健康センター	14,886	0	14,886
甲西保健福祉センター	6,837	1,867	8,704

## 《事業部門》

### 1 地域福祉活動の推進

合併後、社協では防災をキーワードにした地域づくりや、住民主体の地域行事などによるつながりの再構築など事業を通じ、住民と共に地域ネットワーク作りを進めてきた。それらを基盤とし、平成25年度から行っている一次相談事業の更なる相談支援の充実を図るために、社協全体での研修、事業・体制なども検討してきた。平成26年度は、第3次地域福祉活動計画策定の

年となり、策定委員を社協理事に委嘱し、第3次計画に向け地域課題や事業の見直し、検討などを、市の作業部会にも加わりながら、地域福祉計画の行動計画として市と協力しながら南アルプス市の地域課題解決に向けて取り組んだ。今回の計画は、これまでの事業を軸とした計画ではなく、相談業務や事業を通じて見えた課題をもとに、本当に必要なサービスや事業は何かを見極めたなかで生み出す計画となっている。支援する側、される側双方が一步通行でなく、お互いを理解しあい、支え合いながら生きる地域に向けた計画を策定した。

「ふくし小委員会」に向けての取り組みを平成24年度から開始しているが、25年度は14単位民生児童委員会で開催し、各地区とも住民同士が話しあう場の必要性を確認した。26年度は、それらを踏まえた上で八田地区・若草北地区をモデル地区とした「ふくし小委員会」を進めてきた。住民に自分たちの地域について考える場づくりの必要性を理解してもらうために活動の中間報告を7月に、最終報告会を10月に開催した。その後、実践に向け、住民の方々を中心に月1回程度話し合いの場を開催しながら、一人ひとりが暮らしやすい地域を目指し、一步一步取り組んでいる。今後も「ふくし小委員会」は他地区にも広げていく予定である。

### ① 職員の質の向上

研修日	内 容	参加者
4月23日	第1回活動計画策定委員会	14名
6月 9日・20日	地域型認知症予防推進事業ファシリテーター研修	2名
6月12日～13日	社会福祉協議会活動全国会議	2名
7月16日	第2回活動計画策定委員会	30名
7月18日	平成26年度市町村等市民活動担当者会議	1名
7月18日	CSWの事例検討会	3名
8月 8日	平成26年度社協生活福祉資金貸付事業担当者研修会	9名
8月23日	全国民間ボランティア・市民活動推進団体会議	1名
9月 8日	CSWの事例検討会(第2回目)	5名
9月 9日	山梨県防災講演会	1名
9月25日	第3回活動計画策定委員会	28名
10月16日	罪を犯した障害者・高齢者の地域支援・実務者研修	3名
11月4日	市計画・活動計画合同セミナー	28名
11月19日・1月16日	ファシリテーション研修	4名
11月21日	精神障害者の雇用の促進のために	2名
11月27日	地域支援研修会(第2回) 峡西病院	4名
1月7日～3月10日 (7日間)	平成26年度介護支援専門員実務研修	2名
1月24日	災害に問われるソーシャルワーカーの力量	2名
2月21日	南アルプス市地域包括ケアセミナー	
2月20日	第4回活動計画策定委員会	25名
3月14日	あったか色の地域ささえ愛セミナー	200名
3月20日	ふくし絆フォーラム	70名

## ② 視察研修受入

受け入れ日	研修対象者	研修内容	参加者
7月15日	四街道市社会福祉協議会 理事・監事・評議員・職員	災害ボランティアセンター運営 並びにこれまでの災害対応等	30名
9月19日	埼玉縣市町村社協連絡会 北足立第2ブロック連絡会 会長、役員、事務局	雪害救援センター立ち上げ・ 地域とのかかわりについて	20名
9月26日	相模原市社会福祉協議会 光が丘地区社協理事、事務局 職員	生きがい活動支援通所事業概要 及び運営方法等について	37名
10月9日	蒲郡市社会福祉協議会	防災への取り組みと地域との関 わり・男性ボランティアえがお の会について・南アルプス市社 協の取り組み等	25名
2月26日	笛吹市社会福祉協議会	介護部門の経営について	10名
合計	5件		122名

## ③ 各関係機関の依頼による講師

月 日	内 容	依 頼 元
4月24日	高齢者の健康生活について	南アルプス市地区更生保 護女性会
5月15日	雪害から災害ボランティアの必要性	災害防災ボランティア
5月16日	災害ボランティア活動について	南アルプス市
5月22日	防災出前講座	榎原サロン和の会
5月30日	災害ボランティア活動について	南アルプス市
5月30日	防災講話	若草南小学校（4年生）
5月31日	高齢者福祉について考える 高齢者疑似体験	芦安小学校（1, 2年生）
6月12日	防災出前講座	野牛島サロンひまわり会
6月18日	防災出前講座	十日市場サロン
6月20日	防災出前講座（雪害救援センターの取り組み）	身延地区ボランティア連 絡会
7月3日	知事対話「県政ひざづめ談義」	山梨県
7月4日	「ぼくのこわいもの」防災講座	白根源小学校（5年生）
7月6日	防災出前講座	平岡区自主防災会
7月8日	福祉について考える 視覚障がい者疑似体験	白根東小学校（4年生）
7月8日	災害ボランティアセンターとは	防災リーダー養成講座
7月13日	防災マップの必要性	災害防災ボランティア
7月16日	防災出前講座	加賀美ふれあいサロン

7月17日	アイマスク体験他	落合小学校（5年生）
8月 2日	オープンキャンパス	健康科学大学
8月13日	怪談話	地域交流拠点しゃきよんの家
8月18日	新しい地域支援のあり方を考えるフォーラム	公益財団法人さわやか福祉財団
8月29日	防災出前講座	地域交流拠点しゃきよんの家
8月29日	雪害への取り組みについて	南部町社会福祉協議会
8月31日	防災出前講座	身延町社会福祉協議会
9月11日 11月27日	介護サポートリーダー養成講座 「サロンとは」「高齢者へのボランティア活動について」	南アルプス市
9月11日	防災出前講座（企業の防災）	東洋カーボン
9月17日	防災出前講座（雪害救援センターの取り組み）	昭和町社会福祉協議会
9月19日	福祉に関わって	甲西中学校（3年生）
9月20日	生活困りごと相談会	南アルプス市
9月25日 10月3日・ 7日・14日	福祉について考える 車椅子・高齢者疑似体験	甲西中学校（3年生）
9月25日	防災出前講座（雪害救援センターの取り組み） 寸劇	開地地域協働のまちづくり推進会（都留市）
10月21日	CSWの事例検討会「小地域ネットワーク形成と地域組織化」	山梨県立大学
10月21日・23日	福祉について考える 高齢者疑似体験	八田小学校（4年生）
10月24日	災害ボランティア活動を通して学んだこと	白根高校OB会
10月27日	防災出前講座	デイサービスわかくさ
11月 9日	災害ボランティアセンター	柿平第1・第2地区
11月17日・21日	高齢者福祉について考える 高齢者疑似体験	若草小学校（6年生）
11月20日	CSWの事例検討 地域の力を活かした仕組みづくり～モデル地区における「ふくし小委員会」の取り組み	山梨県立大学
11月20日	防災出前講座	南アルプス市赤十字奉仕団
11月27日	高齢者福祉について考える	豊小学校（4年生）
11月29日	災害ボランティアセンターとは	山寺区
12月20日	防災出前講座（企業の防災）	甲斐ダイアログシステム
1月12日	避難所運営計画について	若草南地区避難所準備委員会

2月21日	山梨県災害関連NPO・ボランティア団体等 共同事業研修会「災害現場における協働」	山梨県総務部防災危機管 理課
2月21日	地域ケア会議の推進と周知におけるリレート ーク職員派遣	南アルプス市
2月28日	CSWの役割と民協のかかわり	小笠原地区民生委員児童 委員協議会
3月6日	防災出前講座「地域の防災意識を高めるため」	コミュニティカフェたの しい輪・鏡中条

#### ④ 相談援助実習生受入

学 校 名	受け入れ期間	人 数
山梨県立大学【3年】	8月11日～9月10日（23日間）	2名
山梨県立大学【2年】	10月20日・27日、11月10日・17日	62名
帝京平成大学【3年】	11月4日～12月5日（23日間）	1名
健康科学大学【3年】	1月19日～2月19日	2名
中央福祉学院【通信】	2月1日～3月5日	1名
計		68名

#### ⑤ ふれあい生き生きサロン（会費・共同募金）

サロン助成金対象 57サロン

研修会の開催 2回 110名

##### ●高齢者サロン

開催箇所数	54箇所
開催回数	801回
参加者延べ人数	14,089名

##### ●子育てサロン

開催箇所数	1箇所
開催回数	16回
参加者延べ人数	274名

##### ●障がい者サロン

開催箇所数	2箇所
開催回数	39回
参加者延べ人数	537名

⑥ 福祉運動会（会費・共同募金）

地 区	開 催 日	会 場	参加者数
八田地区	10月11日	すぱーく八田	330名
白根地区	10月15日	すぱーく白根	400名
芦安地区	9月13日	芦安小学校校庭	300名
若草地区	10月17日	若草体育館	300名
楡形地区	会場改修工事のため中止		
甲西地区	10月25日	甲西体育センター	350名
合 計			1,680名

⑦ 福祉機器等貸し出し事業（会費）

- ・車椅子車両 212件
- ・車椅子 95件
- ・高齢者疑似体験セット 4件

2 在宅福祉活動の推進

① 社協独自事業

●おやつサービス（会費）

80歳以上のひとり暮らし高齢者等に手づくりおやつを配食し安否確認

実施回数	84回	延べ利用人数	7,973名
------	-----	--------	--------

●通院サービス（補助金）

おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者等で通院手段のないもの（非課税世帯）

登録者数	56名	延べ利用人数	803名
------	-----	--------	------

② 介護福祉課委託事業

●生きがい活動支援通所事業（介護保険認定外で虚弱高齢者を対象）

	延べ実人数	延べ利用人数	備 考
八田地区	287	1,018	1 箇所
白根地区	570	2,065	1 箇所
芦安地区	89	296	1 箇所
若草地区	498	3,259	3 箇所
楡形地区	425	1,561	1 箇所
甲西地区	543	1,867	1 箇所
計	2,412	10,066	8 箇所



●食の自立支援事業（おおむね65歳以上虚弱一人暮らし高齢者）

	延べ利用人数	延べ利用食数	備 考
計	904	14,542	365日毎日型

●芦安通院サービス事業（おおむね65歳以上で通院手段の無い者）

登録者数	32名	延べ利用人数	387名
------	-----	--------	------

●介護者交流事業 在宅で高齢者や障害者を介護している方の交流の機会

開催日	会 場・内 容	参加者数
6月23日・9月 8日	カラオケの会	7名
8月28日・10月31日	映画の会	12名
11月28日・3月 4日	リラックス体操とお茶会	11名
12月19日	クリスマス会	16名
計		46名

●生きがいと健康づくり講座

講座名	回数	延べ参加者数
絵手紙教室（楡形）	10回	209名
絵手紙教室（若草）	10回	138名
民踊教室	9回	202名
カラオケ教室	10回	261名
フラダンス教室	10回	267名
健康料理教室	10回	326名
発表会（当日参加者数）	1回	200名
合計 5講座・6教室・発表会	60回	1,603名

●軽度生活援助事業

延べ 実人数	512名	延べ 利用回数	3,218回	延べ 派遣時間	3,938時間
-----------	------	------------	--------	------------	---------

### 3 援護対策事業（補助・委託等）

●補助・委託等

生活福祉資金利子補給事業		0件	
居室整備資金利子補給事業		1件	16,440円
社会福祉金庫貸付事業	貸付	4件	270,000円
	償還	延べ 48件	418,500円
生活福祉資金貸付事業		0件	
居室整備資金貸付事業		0件	

## 4 啓発事業

ボランティアじょうほうの発行（会費・共同募金）広報活動に含まれる

ボランティアじょうほう「手をつなごう」 毎月発行 新聞折り込み 20,700部  
市内情報誌配布 66ヶ所 市内ボランティアボード 21ヶ所

## 5 相談事業

① ふくし相談支援センター事業（委託） 相談件数2,919件

相談内容	件数	相談内容	件数
医療疾患	488	障害者相談支援	11
家族調整	9	情緒的支援	222
介護保険利用	309	成年後見制度	19
介護方法	45	認知症関係	143
介護予防	26	発達障害関係	0
虐待（高齢者）	11	福祉サービス	127
虐待（児童）	0	福祉用具	1
虐待（障害者）	4	クレーム	5
近隣トラブル	62	DV相談	0
経済・生活	1324	ケアマネ紹介	21
消費者被害	1	日常生活自立支援	1
施設入所	65	その他	25

② 一次相談 相談件数 3,632件（3月31日現在）

相談内容	件数	相談内容	件数
医療疾患	67	成年後見制度	48
家族調整	38	認知症関係	106
介護保険利用	138	発達障害関係	16
介護方法	58	福祉サービス	135
介護予防	49	福祉用具・福祉車両	484
虐待（高齢者）	10	クレーム（社協）	22
虐待（児童）	0	クレーム（他）	3
虐待（障害者）	0	DV相談	0
近隣トラブル	153	ケアマネ紹介	9
経済（債務・貸付）	175	日常生活自立支援	104
生活（生活困窮）	175	社協サービス申請	731

施設入所	5	その他	845
障害者相談支援	89		
情緒的支援	172		

### ③ モデル地区ふくし小委員会の開催

地 区	開 催 日	テ ー マ	参加者数
八田地区	4月22日	身近にいる悩みを抱えた家族の問題をみんなで共有する	11名
	6月 4日	地域課題の整理と共有(雪害時)	18名
	6月25日	地域課題の整理と共有パート2	24名
	7月30日	地域課題への取り組みを検討する	25名
	9月 3日	地域課題への取り組みを検討する パート2	17名
	10月 8日	八田地区の地域課題への方策を考える	21名
若草北地区	4月22日	事例検討 家族の認知症への理解等	15名
	5月27日	事例検討 生活困窮、多問題家庭等	18名
	6月24日	事例検討 高齢者夫婦と障がいの子世帯	17名
	7月29日	地域の中に安全、安心システムの不足	19名
	9月 2日	社会資源は地域住民にとってどのようなものか？	14名
	10月 7日	地域の中に安全、安心システムの不足 パート2	17名
中間報告会	7月15日	各地区地域課題等の発表と講義	50名
最終報告会	10月29日	これまでの取り組みと今後の取り組み	50名

## 6 ボランティア事業（会費・共同募金）

うち社協が活動費を助成しているボランティア団体 35団体  
内訳（20,000円 35団体）

### ① ボランティア事業

事業名	開催日 回数等	延べ参加者数
夏休みボランティアスクール	8月11日 8月12日	38名
ボランティア団体助成金説明会	3月20日	25団体
サロンボランティア研修	2回	110名
おやつボランティア研修	6回	113名
ボランティア交流会	2月21日	107名
花植えゴミ拾いボランティア活動	奇数月にゴミ拾い 年間を通じて	190名
ボランティアセンター利用状況	4月～3月31日	800名

男性ボランティア定例会	毎月1回	120名
女性ボランティア定例会	毎月1回	100名
話し相手ボランティア定例会	毎月1回	156名
ボランティア相談日の開設	毎週1回	20名
ボランティア調整件数	毎月3回	113件
ボランティアフォローアップ研修	年1回 3団体	50名
福祉ボランティア活動	12回	544名
ボランティア個人登録数	通年	20名
地域発見ボランティア養成講座	6月6日・8月20日	45名
地域高齢者応援ボランティア養成講座	11月14日・18日	55名

② 福祉標語・ポスターの募集（会費・共同募金）

標語 2, 271点      ポスター 710点  
 特選各1点・入選各3点・佳作各6点      福祉大会にて表彰

③ 防災ボランティア育成・啓発活動

事業名	開催日	延べ参加者数
災害防災ボランティア養成講座	8月1日・6日・9日	81名
災害・防災ボランティア地区連絡会全体会	5月15日	40名
災害・防災ボランティア地区連絡会役員会	7回	50名
災害・防災ボランティア地区連絡会勉強会	10月30日	40名
防災ボランティア意識啓発活動	1月17日	50名
防災訓練職員派遣（1地区）	9月7日	300名
防災訓練時パネル・防災用具貸出	9月7日	5地区
防災ボランティア寸劇披露 1カ所	9月25日	100名
防災小地域出前講座	17箇所	726名
学校防災出前講座	3校	710名
災害ボランティアセンター設置運営講座	12月19日・1月31日	266名

## 7 各種団体等との連携

### ① 市老人クラブ連合会事務局

・正副会長会議 13回 理事会 12回 女性委員会 2回

市老人クラブ連合会事業

・ゲートボール大会・グランドゴルフ大会・囲碁大会・講演会・作品展・芸能発表会  
 ・理事県内研修・女性リーダー研修・単位クラブリーダー研修会・単位クラブリーダースポーツ交流会・わかば支援学校地域交流

### ② 山梨県共同募金会南アルプス市支会事務局

#### ●配分金事業

事業名	事業内容	配分額(円)
地域社会福祉事業(A4)	福祉標語、ポスターの募集	250,000
	地域福祉活動計画策定	431,000
あったかサービス事業(A6)	ふれあい生き生きサロン実施事業	900,000
地域における防災・減災のまちづくり事業(A7)	地域への防災・減災の啓発活動など	300,000
みんなで地域をよくする事業(A7)	一次相談事業・ふくし小委員会	403,336
市町村社協地域福祉活動事業(B1)	南アルプス市社協だよりボランティアだより発行	3,300,000
	福祉運動会事業	570,000
小地域福祉活動事業(B2)	若草地区交流拠点整備改修事業(7か所)	600,000
地域福祉活動団体推進(B3)	ボランティア団体育成事業	500,000
歳末たすけあい事業(C)	はーとふれあい祭り助成	100,000
計		7,354,336

#### ●歳末たすけあい事業

はーとふれあい祭り(在宅障害児者対象) 平成26年10月4日(土)

場所 すぱーく白根

参加者 300名

内容 リズム体操、音楽演奏、クイズ&ゲーム大会、カラオケ大会、フリーマーケット、障害者授産施設の販売、など

#### ●街頭募金活動

10月1日(水) 社協理事・ボランティア・職員により市内9カ所において実施

## 8 地域交流拠点事業(しゃきよんの家下町)

### ① 来所者数

種 別	延人数(団体数)	備 考
視察団体	9団体	延べ団体数
昼食提供者	174人	延べ人数
来所者数	2,075人	(デイ利用者は除く)
コミュニティーカフェ(通所介護予防事業)	334人	延べ人数 木・金曜日開始
学生実習受け入れ	8人	インターンシップ 2人 社会福祉士実習 6人

### ② 拠点貸出

内 容	貸出回数	備 考
囲碁クラブ	24回	延べ 108名参加
がん悩み相談	11回	延べ 36名参加

### ③ 学習会・体験・講演会(イベント)

事 業 名	開催回数	延参加人数	備 考
映画鑑賞	14回	168人	
笑いヨガ・ゆる体操・体操教室等	63回	618人	
音楽関係講座	51回	472人	
教養講座	16回	219人	歴史、栄養、詐欺、防災、交通安全等
戦争体験談	1回	9人	
怪談	1回	10人	
子育てサロンとの交流	1回	50人	

### ④ 地域との連携

会 議 名	開催日	参加者数	備 考
地域福祉会議	9月17日 3月18日	延べ18人	民生委員、町内会長、病院、障害者支援、社協関係者

### ⑤ コミュニティカフェ(通所型介護予防事業)

開催日数	実開催日	対象者人数		一般参加者		備 考
		実数	延べ数	実数	延べ数	
102日	96日	5人	210人	27人	124人	市から受託

## ⑥ 事例提供

開催日	内容	主催
2月17日	介護経営セミナー(発表)	全国社会福祉協議会
7月～1月	冊子「地域福祉・生活支援拠点づくりの考え方と実際」	全国社会福祉協議会 地域福祉推進委員会

## 9 成年後見センター

成年後見センターは平成25年4月に開設し2年目となった。主たる業務として、判断能力は低下しているが、契約能力がある方が対象となる「日常生活自立支援事業」と本人に代わって契約行為や財産管理を行う「成年後見」を行っている。

今年度は、25年度養成をした市民生活支援員2名が本格的に活動を開始し始めた。また、市から市民後見人制度支援事業を受託し、啓発活動の一環としてセンターのパンフレットの作成や成年後見市民講座応用編・実践編を開催し、日常生活自立支援事業の生活支援員だけでなく、市民後見生活支援員の養成も図り、27年度にむけて順次同行訪問をおこなっている。

### ① 職員の質の向上

内容	日程	場所・主催者等
市民後見養成自治体向け セミナー	7月11日	東京リーガルサポート
家事関係機関との連絡協議会	7月14日	甲府家庭裁判所
日常生活自立支援事業専門員 研修	7月24・25日	山梨県社会福祉士会
山梨県後見制度活用に関する 研修会	8月23日	山梨県社会福祉士会
回復力を高める接し方と相手の 気持ちをわかってあげるための コミュニケーションについて	9月21日	ほほえみの会
日常生活自立支援事業 生活支援員研修	10月7日 11月11日	山梨県社協
地域支援研修会	11月27日 1月22日	峡西病院
やまなし市民後見人養成講座	11月14日 29日 12月6日 1月10日 24日	山梨県立大学

② 委員会関係

委員会名	回数	備考
成年後見センター運営委員会	3回	センターの方向性等の検討
日常生活自立支援事業推進委員会	3回	事例等通じての検討・運営委員会への提言
後見業務検討委員会	2回	後見受任の可否・支援内容等の検討

③ 研修依頼関係

受け入れ先	日程	対象者・人数等
若草地区民協	4月30日	若草地区民生児童委員 25名
成年後見制度と社協の役割	12月11日	県内社協職員 20名
日常生活自立支援事業について	12月11日	リハビリテーション協会・ソーシャルワーク研修 30名

④ 地域人材の育成・啓発活動等

内容	日程	備考
民生児童委員協議会代議員会	7月25日	代議員会にて、後見制度・日常生活自立支援事業について
消費者被害研修会	9月19日	市総合総相談課共催 市内介護保険・障害者関係施設・民生児童委員
成年後見市民講座応用編（日常生活自立支援事業生活支援員養成講座兼ねる）	10月22日・29日	平成26年2月受講者 日常生活自立支援事業について（日常生活自立支援事業と成年後見制度との相違等について）
成年後見市民講座実践編（市民後見生活支援員養成講座兼ねる）	27年1月20日 2月3日	10月受講者 後見制度の基礎知識・民法等

⑤ 日常生活自立支援事業契約件数推移（福祉サービス利用援助事業・県委託事業）

平成26年度契約件数	14件	認知5 知的5 精神4
平成26年度終了件数	9件	認知2 知的3 精神4
受任件数	66件	認知21 知的25 精神18 その他2
延べ相談支援回数	3,460回	担当者会議含む



⑥ 法人後見関係受任件数推移

平成26年度受任件数	1件	後見類型1
平成26年度終了件数(死亡)	0件	
実契約数	8件	後見7 保佐1
延べ相談支援回数	708回	担当者会議含む

- ⑦ 新規相談 38件 ・後見関係18件（うち申し立て支援関係1件）  
 ・日常生活自立支援関係20件

## 10 養護老人ホーム慈恵寮の運営（指定管理）

26年度は入所者のできることを、興味のあることを様々な活動を通して発見し、意欲の向上につながるような声掛けや関わりを行なうことで、本人が自信や役割を持てるように支援を行ってきた。個別支援計画は、できていることは何かを見つけ生かすという視点を持つことでエンパワーメントへの働きかけができるようになっている。

入所者の高齢化による身体機能の低下や下肢筋力の低下は現在の大きな課題であるが、音楽に合わせた体操や下肢筋力を鍛える体操などをおやつ後に毎日実施することで予防対策を行ってきた。また、精神疾患も多く専門部署との連携を密にすることでより入所者の立場に立った支援に繋がっている。

要介護状態の入所者については再アセスメントをすることで本人のニーズにあった支援を職員間で検討しサービスに繋がっている。

柿平地区との合同防災訓練では、支援員が車いすの扱い方について講習を行い、住民が入所者を車いすに乗せ避難させるなどの実践をした。今後も住民と共に学ぶ機会や交流の機会を増やすことで、共に社会福祉への理解を深めることができる、地域に開かれた施設になると考えている。

施設の老朽化、環境整備、入所者の減少、要介護状態の入所者の増加などの課題はあるが、27年度も施設のPRとコスト削減に努めるとともに市や地域住民・社協の各課や関係機関との連携を深め、入所者一人一人が安心していきいきと自分らしく生活ができるよう支援しながら施設管理を行っていく。

① 現況（平成27年3月31日現在）入所者数 37名（50名定員）

・月別入所者数（H26.4～H27.3）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
39名	39名	39名	37名	37名	38名	38名	38名	39名	39名	39名	38名

- ・職員数 12名 施設長1 係長兼生活相談員1 生活相談員1  
 栄養士兼支援員1 看護師1 支援員7
- ・学生実習受け入れ 3名（県立大学2名・帝京平成大学1名・健康科学大学2名・中央福祉学院1名）
- ・福祉体験事業 1名
- ・施設内研修 6回
- ・施設職員研修 14回
- ・市町村職員研修 1名
- ・意見箱への投書 9回

## ② 主な実施行事

月 日	事業内容	月 日	事業内容
4月 1日 8日 20日 22日	大法師山さくら祭り参加 慈恵寮でのお花見 チアダンス、どじょっこの会交流 救命救急研修	10月 20日 27日 30日 31日～	ハンドマッサージ慰問 愁柳会慰問（カラオケ、舞踊） 交流運動会（柿平いきいきクラブ・中央保育園児・近隣住民） 櫛形地区文化祭作品展示
5月 6日 8日 13日	アヤメフェア 花植え交流会 バーベキュー大会		
6月 1日 4日 10日 17日 19日 23日 30日	柿平地区との合同防災訓練講習会（車いすの扱い方） そば打ち慰問（山田亭） 体協舞踊部の慰問 アルプスハーモニー慰問 誕生会（4.5.6月） 春レク さくらんぼ狩り 春レク 忍野八海	11月 6日 7日 8日 11日 16日 17日～ 20日	シンガーソングライター友近890 慰問 花植え 柿平子供クラブの落ち葉掃き アルプスハーモニー慰問 地域との交流（やきいも大会と輪投げ） あなたの希望叶えます
7月 8日 31日	ダンスボランティア舞姫隊慰問 納涼盆踊り大会（柿平子どもクラブボランティアで参加）	12月 11日 16日 17日 19日 21日 25日	秋せつ子カラオケ教室 誕生会・忘年会 避難訓練（非常食試食） 櫛形図書館読み聞かせ リトルシニア落ち葉掃き そばうち慰問（山田亭）
8月 5～ 11日 13日 21日	買物レク 柿平盆踊りへ参加 健康診断	1月 6日 14日	新年会、歌謡ショー 柿平地区のどんど焼き参加（団子作り）
9月 8日 11日 18日 25日 26日 28日 30日	メイクボランティア 生け花ボランティア来寮 慶祝訪問 石川たけ乃 誕生会（7.8.9月） 夜間避難訓練 いきいきやまなしねんりんピ ックへ手芸品出展 ぶどう狩り（原田農園）	2月 3日 14日 24日 3月 11日 12日 17日 30日	節分豆まき 分館祭り 寮内買い物 セレクト給食 不老園見学 誕生会 櫛形舞踊部訪問 避難訓練

※ 誕生会は3ヶ月ごとに実施 12月は忘年会と誕生会を一緒に実施している。

## 《介護保険部門》

### 1 居宅介護支援事業（ケアマネジメント）

介護認定を受けた方の状況に応じて、利用者主体の介護計画（ケアプラン）作成を行っている。年々利用者を取り巻く生活環境が複雑・多様化しており、利用者ひとりひとりに関わるカンファレンスや担当者会議などの開催数も増え、特定事業所としての質も求められている。

平成26年度も特定事業所として専門職として質を上げるための研修や、職員間でのスーパービジョンに力を入れており、利用者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活が送れる為のケアマネジメントの展開を、市福祉総合相談課や地域包括支援センターと連携し進めている。

- ・相談依頼 89件（うち新規利用62件）
- ・継続相談 80件（介護保険請求なし）
- ・カンファレンス・担当者会議 359件

#### ① 介護保険

介護度	年間利用者数 (延べ)	月平均件数 (小数点以下四捨五入)
要介護1	541	45
要介護2	648	54
要介護3	582	48
要介護4	367	31
要介護5	198	17
介護認定結果待ち	25	2
合計	2,361	197

#### ② 介護予防

介護度	年間利用者数 (延べ)	月平均件数
要支援1	23	2
要支援2	138	12
合計	161	14

#### ③ 研修

名 称	回 数
県・南アルプス市主催	23回
県介護支援専門員協会主催	8回
課内研修・自主研修	30回
県市町村職員研修	5回
社協内研修	5回

## 2 通所介護事業（デイサービス）

平成26年度は、3か所のそれぞれの特徴を活かし、デイサービスの運営に取り組み、実績を伸ばした年となった。また、職員の介護プロジェクトチームの意見を活かした新たな取り組みとして、3事業所ごとにご家族とご利用者様を対象とした「感謝祭」を開催することが出来た。

デイサービスゆうかりでは、介護予防運動指導員3名を配置し、歩行浴に力を入れることで、利用者が増加し、登録人数が30人定員に到達し目標を達成することができた。

また、デイサービスセンターわかくさは、「職員・看護師の人員体制」と「職員の介護技術」の両面からの充実を図り、医療ニーズの高い人や、時間延長の利用者に応えながら、安全で安心できるサービスの提供に職員一丸となって取り組み実績を上げることが出来た。

デイサービスしゃきよんの家下町は、土曜日営業を開始し、柔軟に利用者の受け入れを行い稼働率が80%強となり大幅に実績を伸ばした。また、市からの受託事業（通所型介護予防事業）にも取り組み、共生型の地域交流拠点を目指しているため、全国社会福祉協議会開催の「介護経営セミナー」にて全国に先駆け事例発表をおこなった。

27年度は、法改正で単価の削減など厳しい現状に直面しているが、3事業所それぞれの特徴を活かし、引き続き利用者の要望に応えながら喜んで頂ける企画も実施し、介護保険法の目的に即したデイサービス運営に取り組む。

### ① 利用状況

事業所名	定員	年間開設日数	1日平均利用者数	延べ利用者数	稼働率
デイわかくさ	30	309	20.6	6,362	68.7%
デイゆうかり	30	309	25.0	7,723	83.3%
しゃきよんの家下町	10	309	8.3	2,578	83.0%

### ② 介護度別利用者

事業所	要支援1		要支援2		介護1		介護2	
	実	延べ	実	延べ	実	延べ	実	延べ
デイわかくさ	11	39	28	206	97	1,098	88	1,166
デイゆうかり	10	38	101	740	265	2,473	216	1,995
しゃきよんの家下町	0	0	57	419	66	750	67	800
合計	21	77	186	1,365	428	4,318	371	3,961
事業所	介護3		介護4		介護5		合計(延べ)	
	実	延べ	実	延べ	実	延べ		
デイわかくさ	153	1,654	101	1,431	74	768	6,362	
デイゆうかり	101	1,641	72	615	37	221	7,723	
しゃきよんの家下町	50	523	4	35	12	51	2,578	
合計	304	3,807	177	2,081	123	1,040	16,649	

### ③ 年間の主な行事

- ・お花見会           ・保育園児との交流   ・夏祭り           ・おやつづくり   ・紅葉狩り
- ・クリスマス会   ・節分会   ・誕生会   ・学童との防災訓練   ・地域住民の交流
- ・福祉運動会への参加   ・日帰り行楽（自主事業）
- ・感謝祭（利用者様 32 名・ご家族 23 名 参加）

### ④ ボランティア協力状況

事業所	定期的なボランティア数	訪問ボランティア団体数	訪問ボランティア回数
デイわかくさ	延べ 599 人	15	75
デイゆうかり	延べ 100 人	15	100
しゃきよんの家下町	延べ 628 人	個人	628

### ⑤ 研修会

研修名	内 容	参加者数
市町村職員研修	接遇能力向上研修・ファシリテーション・クレーム対応 他	4 名
介護職員テーマ別研修	高齢者のアクティビティ 他	3 名
山梨県老人福祉施設協議会	介護職員指導者研修・認知症を考える・モチベーションアップ研修	3 名
感染症対策講座	レジオネラ感染症・口腔の健康管理と概念 他	3 名
南アルプス市 事業所部会研修	全体研修（権利擁護について 他）小規模部会研修会（災害について）、通所部会（認知症 他）	8 名
市主催 認知症講座	認知症セミナー	3 名
山梨県社会福祉協議会	リスクマネジメント、仕事の進め方、介護人材育成、ビジネスマナー	5 名
山梨県国民健子保険団体連合会	国保連連合会苦情相談業務について	1 名
地域支援研修	退院支援に向けての活動と外来専門療法について	1 名
介護セミナー	制度大改正-介護保険事業者に求められること・選ばれる事業所について	1 名
キャリアアップ研修	認知症のケア 接遇の基本スキル	2 名

### ⑥ 実習受け入れ

白根高校インターンシップ	3 名	介護職員初任者研修実習生	2 名
若草小3年生 社会科見学	107 名	甲斐清和高 施設実習	2 名
日建学院 初任者研修	1 名	大学生 社会福祉士実習	2 名
通信教育 社会福祉士実習	1 名		

### 3 訪問介護事業（ホームヘルパー派遣）

高齢者や障害者が住み慣れた地域で、安心してその人らしい生活が送れるよう、介護保険・障害者総合支援法・移動支援事業を法令遵守のもとホームヘルプサービスを実施している。利用者の「自立支援」と「生活の質の向上」に向けたサービス提供を目標に、ヘルパー研修等にも積極的に参加し資質の向上に努めてきた。

そのほか平成26年度は、養育が困難な家庭に子育てや家庭生活の支援をする養育支援訪問事業についても、市の委託により実施した。

これからも関係機関との連携の下、利用者の毎日の生活を支える「利用者に寄り添う介護」「安心して地域で暮らせる支援」をめざし、利用者・家族から選ばれる事業所となるべく取り組んでいく。

#### ① 介護保険事業（要介護・要支援）

サービス提供日数	述べ利用者数
365日	1142人

#### ② 障害者総合支援事業（居宅介護・重度訪問介護・同行援護）

サービス提供日数	述べ利用者数
365日	707人

#### ③ 地域生活支援事業（外出支援）

登録利用者数	34名	延べ派遣回数	575回

#### ④ 制度外サービス

年間延べ利用者数（派遣回数）	27回

#### ⑤ 養育支援訪問事業

利用件数	1件	派遣回数	15回

#### ⑥ 研修会

研修名	内 容（ ）内は参加人数	参加者数
事業所内部研修会	・ヘルパーマニュアル、バイタル、緊急時（27） ・熱中症、介護保険制度、ヘルパー支援内容（26） ・腎、糖尿病の知識、感染症（29） ・訪問介護課の事業内容（29）	111名
市訪問部会研修会	・調理実習 ・認知症	23名
全国ホームヘルパー研修会	・法改正、個別支援計画、アセスメント（2）	2名
介護福祉士会	・ゆる体操（4）、障害者支援（4）	13名
専門研修	・同行援護研修、応用編（2） ・サービス提供責任者研修（1）	3名
市町村職員研修	・納得を生むクレーム対応	1名
県社協・全社協	・サービス提供責任者の役割と課題（1） ・社協の経営（1）	2名

山梨県研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉サービス苦情解決 (1)</li> <li>・介護支援専門員実務研修 (1)</li> <li>・介護保険実務担当者研修 (1)</li> <li>・介護職員学習会 (1)</li> <li>・介護保事業所説明会 (1)</li> </ul>	5名
介護セミナー(民間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険セミナー(1)</li> </ul>	1名
南アルプス市包括・福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファシリテーション研修 (2)</li> <li>・精神障害者の支援 (4)</li> </ul>	6名
社協内全体研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキルアップ研修 (23)</li> </ul>	23名

⑦ 講師・助手派遣

サービス提供責任者研修講師

⑧ 訪問介護実習等の受け入れ

6校

11名 (16日間)

・山梨県立大学	2名	2日間 (8月)
・優和福祉専門学校	2名	4日間 (9月)
・帝京福祉専門学校	3名	6日間 (11月)
・帝京大学	1名	1日間 (11月)
・健康福祉大学	2名	2日間
・中央福祉学院	1名	1日間 (2月)